



こまつ環境エコフェスティバル

2/5
日

ところ サイエンスヒルズこまつ

内容 【第1部】 10時～ 表彰式、報告会ほか※一般参加不可
【第2部】 11時30分～16時 エンジョイ！エコまつり

みんなで遊びに行こう！



エンジョイ！エコまつりでエコの輪を広げよう！

■こまつ環境エリア

無料

木場潟・水郷ひろば

ヨシ笛・ヨシストローづくり

里山ひろば

丸木のコースター・巣箱づくり

環境ひろば

ふろしき・新聞・スタンプマイバックづくり、フードドライブなど



■ECOエリア

無料

カエルデザイン・クリーンビーチ

いしかわ実行委員会

海洋プラスチック

くごみでアクセ

サリー作り



Panasonic

生ごみ処理機実演、分別クイズほか

無印良品

端材で小物ケースを作ろう

ほか損保ジャパン、北陸電力(株)、おもちゃ病院、RECORYSが出展します。

■キッチンカーエリア



ピザやホットサンド、からあげ、焼きまんじゅう、パフェなどの販売があります。

※マイ箸、マイ皿、マイバックをお持ちください。館内では指定場所でのみ飲食可。

問い合わせ 環境推進課 ☎24・8069

国際交流コーナー
International City
KOMATSU

～国際交流員パウロのこまつ探訪～

クリスマスにフライドチキン?!

キリスト教徒が大多数のブラジルで生まれ育った私にとって、クリスマスはとても大切な日です。教会のミサに行き、自宅でディナーを楽しみ、たくさんの人に囲まれて過ごした思い出があります。キリスト教の伝統色が少ない日本でも多くの人がクリスマスを祝っていることにとても驚きました。



▲弟の幼稚園でのクリスマスパーティーにて

日本のクリスマスや新年のお祝いを知ることは、とても楽しく、興味深いことでした。そして、ブラジルと日本のクリスマスや年末年始の過ごし方には、多くの共通点があることに気がきました。ブラジルのクリスマスは夏なので雪は降りませんが、クリスマスの飾りは雪だるまやモミの木など冬をテーマにしたものです。ほかにも職場の人との付き合い、プレゼント交換、クリスマスイブや大晦日の特別な食事などは、どちらの国も同じです。一方でクリスマスにフライドチキンやケーキを食べたり、お正月にお年玉をあげたりする日本ならではの風習には、とても驚きました。

日本で2回クリスマスと年末年始を経験しました。ブラジル式のお祝いが恋しくない訳はありませんが、ブラジルに帰れば、日本式のクリスマスや新年のお祝いが恋しくなることは間違いないでしょう。いつか日本とブラジルの友人を集めて、一緒に祝うことができたらと思います。



問い合わせ 観光交流課 ☎24・8039